

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。いよいよ明日学び舎を巣立っていくのですね。高校生活はいかがでしたでしょうか。振り返ればあっという間の3年間ですが、山あり谷あり長い3年間だったのではないかと思います。ここまで育ててくれた御両親やお世話になった先生方への感謝の気持ちを忘れず、これからの人生を歩んでいってほしいと思います。

一人ひとり進む道は違いますが、自分が選んだ道ですので、すぐに弱音を吐いたりせずに、できる限り頑張ってください。Never Give Up! 君たちの活躍を心から願っています。

## デートDVに関する座談会を実施

1月20日（金）に、3年生を対象にデートDVに関する座談会を実施しました。

大洲市の人権擁護委員の方6名にお越しいただき、人権擁護委員の役割やデートDVについての説明をしていただきました。その後、DVDを観賞したり、意見交換を行ったりして、デートDVについての理解を深めました。

3年生のほとんどがデートDVという言葉は聞いたことがあるようでしたが、「殴る・蹴る」などの身体への暴力だけがDV（ドメスティック・バイオレンス）ではなく、相手を自分の思い通りに動かそうとする態度や行動もDVで、相手の人権を著しく侵害する重大な問題であることを学びました。



以下に、生徒の感想をいくつか紹介します。

- ★ デートDVについて言葉も内容も知っていたつもりだった。しかし、学んでみて自分の知らないところもたくさんあって、すごく勉強になった。
  - ★ デートDVというものがどういうものかしっかり知ることができた。DVDを観て、こういうことはされたくないし、したくないと思ったし、見るだけでも嫌な気持ちになった。
  - ★ デートDVの事例を分かりやすくDVDで教えていただき、その後にみんなの意見を聞いて、デートDVへの考えを深めることができた。
- ★ アンケート結果や話を聞いて、大切なのは相手と対等な関係を持つことだと改めて思った。どちらか一方だけに権利があるのではなく、どちらにも権利があるのだから、お互いの思いを尊重していくことが大事だと感じた。
  - ★ 暴力で解決しようとせず言葉で解決することが大事であり、お互いを思いやり尊重することが一番大切なことかなと思う。

## 人権教育HR活動を実施

1月27日（金）に、今年度最後の人権教育HR活動を実施しました。

1年生は「差別の現実に学ぶ（Ⅲ）」というテーマで、1組はこの一年間を振り返り自分が成長したことや反省点を考えたり、クラスの良いところや反省点を考えたりし、今後の自分やクラスがどのように在るべきか話し合いました。2組は生活の中に存在する違いについて考えることによって、人権感覚を磨くとともに人権意識を高め、これからの学校生活を共にする中で、互いの違いを尊重し助け合うことが大切であるということを学習しました。



2年生は「人権の歴史(Ⅲ)戦後の解放運動」というテーマで、戦後の同和問題解決へ向けた取組について学習し、差別をなくす取組が全ての人の人権保障につながってきたことを学びました。特に、教科書無償運動や識字運動について振り返ったり、同和対策審議会答申の意義や同和対策事業の成果と課題についても考えました。



## 大洲市人権学習報告会に参加

1月27日(金)の夜、肱北公民館において大洲市人権学習報告会が開催されました。本校からも人権委員が参加しました。大洲市内の高校の人権委員による人権トークが行われ、意見や感想を述べ合いました。会場には多くの方が来られており緊張しましたが、堂々と話し合いに参加することができました。



他にも、愛媛県人権対策協議会大洲支部の方の研修報告と長浜高校の人権委員による「全国高校生集会・愛媛県友の集い」の参加報告が行われました。昨年度は本校が報告を行いました、同じ大会に参加した他校の生徒の感想を聞くことができ、非常に参考になりました。

## 失敗を恐れるな!

私は記憶はいい方なので昔のことはよく覚えています。あの時はこうしとけばよかったとか、あんなこと言わなければよかったと、後悔したり反省したりすることがよくあります。誰にも時間を止めたり、時間を戻すことはできません。なので、自分の行動や言動には十分注意を払って、日々の生活を送ってほしいと思います。

人間、若いうちは失敗することはあって当たり前です。しかし、同じ過ちを繰り返すのは愚かです。失敗を繰り返して、人は成長していくのです。失敗を恐れてはいけません。何事にも果敢にチャレンジしてください。

*Don't be afraid of making a mistake!*



昨年の3月に下の子供が高校を卒業し、4月から夫婦2人だけの生活が始まりました。いなくなると寂しいですが、毎日電話やラインで連絡してきます。その日にあったことやたわいもないことで何時間も話をします。でも、遠くで一人暮らしをしているので、心配の種は尽きません。卒業生の中にも4月から親元を離れる人がいると思いますが、親はいつも子供のことを心配してくれているのです。いくつになっても、人は親の子です。

人権教育関係の仕事に携わって、もう2年が終わろうとしています。1年目にやったことを反省し、今年度は工夫・改善を図ってきました。しかし、まだまだ改善の余地があると思います。来年度はさらにパワーアップした活動を行っていこうと思っています。人権委員になっていっしょに活動してみませんか。みなさんの加入を心よりお待ちしております。(人権教育課 尾田)